図書館だより SAKU らいぶ

作新学院大学　　令和２年 10 月号

作新学院大学女子短期大学部 図書館

92

☆内　容☆

・ポスト・コロナに思う
～生き残る書店に学ぶ～

・作大・作短図書館における
コロナ対策

・学びを止めるな

・開館カレンダー

ポスト・コロナに思う～生き残る書店に学ぶ～

経営学部特任教授　今井　秀之

コロナ禍の下、外出自粛でショッピングや飲食店へ行けない欲求を満たすのにオンラインショッピングが大活躍しただろう。これを機に、多くの分野で AI やバーチャルを利活用した販売構造へ変革した、新しい時代が来るであろう。一方で、本当に楽天や Amazon 等のようなネット販売で購買欲求が全て満たされたであろうか？ では、図書館や書店、洋服店などのリアル店舗の魅力はいったい何だったのであろうか？ 人はなぜ書店に行くのか？ モノを購入するだけが目的だけなのだろうか？

実は、岩手県盛岡市に小さな書店でありながらすごい売上を実現している書店がある。その書店は、ブックカバーを手作りし、本を丸ごと覆ってしまい店長コメントをポスターに記述して、新刊推奨・宣伝をしている。これは人間の知識欲（購買欲、所有欲、消費欲ではない）を満足させるために、「未知」との出会いを刺激剤に「本」を販売しているのである。

人々が書店に訪れる目的は、本の購入という単一目的だけでなく、書棚の前に立った時に、興味を引く表紙、ユニークなタイトル等々、ワクワク・ドキドキするような未知との出会いを楽しむ時間や空間ではないだろうか？この本屋さん、どこまで冒険心を楽しませてくれるのか、今後が楽しみである。

作大・作短図書館におけるコロナ対策

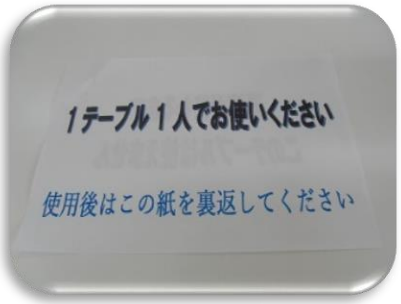
～安心して利用できる図書館を目指して～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、図書館では「来館者の手指アルコール消毒の徹底」「人がよく触れる場所の定期的な拭き取り消毒」「換気扇による常時換気の徹底」「体温を含む入退出記録の記入」「ソーシャルディスタンスの確保」等の対策をとり感染拡大防止に努め、皆さんに安心して図書館を利用していただけるようにしています。ここでは、その詳細をお知らせします。

1　閲覧スペースの安心安全

「一人一テーブル」使用を原則とするとともに、テーブル間隔が狭いところは使用テーブルを制限し間隔を空けるようにしています。また、テーブル使用後は直ちに消毒を行うようにしています。

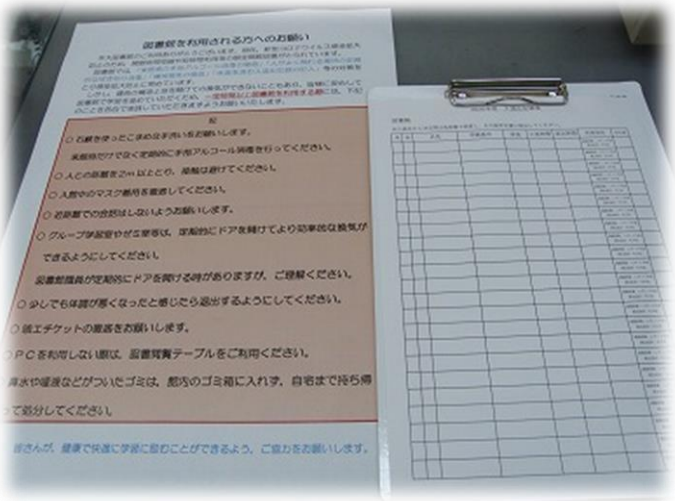
感染対策のため使用制限をし、**ソーシャルディスタンスを確保しながらも100名の閲覧が可能**ですから、広々とした図書館で安心して学習や読書に集中することができます。



2　来館者の健康状態、体温の確認及び来館者名簿の作成・マスク着用、手洗いのお願い

来館者には、健康状態や体温、来館時刻等を**「来館者名簿」**に記入していただいています。名簿は一定期間図書館においておきますが、その後は学生課で保管する規則になっており、個人情報の保護に配慮しています。

また、マスク着用・定期的な手洗いの励行・咳エチケット・ソーシャルディスタンスの確保等のお願いを提示し、安心かつ快適に学習に励むことができるよう協力を呼び掛けています。



３　図書館内の施設管理・安心安全のための方策

○　館内について

館内では毎日の清掃を実施するともに、使用後のテーブルや PC 及びドアやエレベーターのボタン等の定期的な消毒を行っています。あわせて、開館時間中は**換気扇による常時換気**を徹底するほか、**「フロアマーカー」**を設置し間隔を空けて整列できるようにして、入館時やカウンターでの図書貸し出し・返却時に人が密集しないよう工夫しています。

また、職員が適宜館内を巡回して以下のことを利用者に呼びかけます。

- 密集しないようにテーブルを利用すること
- 石鹸を使ったこまめな手洗いや定期的に手指アルコール消毒を行うこと
- 長時間にわたる利用はできるだけ避けてほしいこと等

○　サービスカウンターについて

利用者と対面で貸出返却の手続きを行うサービスカウンターは、**透明ビニールカーテンを設置**し利用者との間を隔てて業務を行えるようにするとともに、図書や学生証を手渡ししないですませられるように**「トレイ」**を活用するようにしました。また、カウンターも定期的な消毒を行っていきます。

○　館内で閲覧した資料について

館内で図書等を閲覧・利用した際には、その資料を直接書架に戻さずに、「返却台」に置いていただくようにしました。それらの資料は、定期的に職員が除菌し、書架に戻すことで、資料の安心安全を確保します。

４　「図書除菌ボックス」の設置

図書館蔵書の清潔を保ち、皆様に安心して本を読んでいただけるよう、**「図書除菌ボックス」**を購入設置しました。除菌効果のある紫外線により書籍を強力に除菌してくれるものです。常温で除菌できる紫外線は耐性菌を作らず残留性もないため、安心して使うことができます。図書の借入時や館内閲覧する際に自由にご利用いただけます。来館された際は、是非ご利用ください。

「学び」をとめるな！

2020 年は、「新たな日常」を模索する年になりました。思い描いていた生活ができていない人も多いことでしょう。授業もまた然り。オンライン授業を経験した上で、後期のキャンパスライフへの期待を胸に夏休みを過ごしていたのではないかと思います。

「学びを止めるな！」という議論があります。コロナ禍で休校になったのでこのような議論が出てきたのだと思いますが、元々学びは学校だけで行うものだったでしょうか。家や塾、図書館などでの時間も大切にしてきたはずです。現在は、そのバランスがこれまでと違っていますが、決して学びが止まっている環境ではありません。逆に主体的な学びを大切にできる時期なのかもしれません。 後期は、面接授業とともに実習・体験・就活・・、座学にとどまらない有意義な学びが学内外で主体的に繰り広げられることになるでしょう。そんな時、「作大・作短図書館での学び」に目覚めてみませんか？図書館では、安心安全な学びの環境を工夫し２４万冊の蔵書とともに、皆さんをサポートします。 「学びを止めるな！」

作大・作短図書館は皆さんの来館をお待ちしています。

開館カレンダー

2020 年 10 月

午前 9：00～午後 6：00

午前 9：00～午後 1：30

休館日

引き続き、一般の方のご利用をお断りしています。ご理解の上、ご了承ください。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

～～～～～～～～　発行・編集　～～～～～～～～
作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 図書館
Tel 028-670-3651・3652
Fax 028-670-3619
E-mail tosyo@sakushin-u.ac.jp
URL http://www.sakushin-u.ac.jp/library/